


平成28年6月19日掲載

## 「ふくいの名木」

|              |   |
|--------------|---|
| ふくいの名木・名花ブック | P82   |
| 名 称          | ひめみやごぜんのたぶのき<br>-----<br>姫宮御前のタブノキ  |
| 所 在 地        | みかたかみなかぐんわかさちょうたい<br>-----<br>三方上中郡若狭町田井 17-9-2   |
| 見 頃          | 6月下旬  |
| 記 事          | 三方五湖の一つ三方湖の南側の田井野集落に、樹高約20m、幹回り約6.6mのタブノキがある。この樹は、「姫宮御前のタブノキ」と呼ばれ、前には小さな祠が祀られている。地上1mのところで、幹回り約4.7mの側幹が出ているが、すでに枯れている。主幹は、樹高2～7mのところさらに3本に分かれている。そのうち一番下の幹は、先端部には枝葉が付いてはいるものの、腐食が進んでおり、残り2本の枝張りで、樹冠を形成している。町指定の天然記念物。 |
| 写 真          |   |
| 問い合わせ先       | 福井県総合グリーンセンター ☎0776(67)0002   |